

札幌市中央図書館主催

本をひらけば、 対話(ことば)が始まる。

参加無料

「本と出会う。言葉がひろく。」

本のページをめくるたび、新しい世界が広がります。

札幌市中央図書館では、文字・活字文化を楽しむ2つの特別イベントを開催します。

ひとつは、家庭や地域での読み聞かせがもっと楽しくなるコツを学べる
「市民向け読み聞かせ講座」。もうひとつは、創作の裏側や読書の魅力を語る
「記念講演会」です。本を通して、人と人、心と心がつながるひとときをご一緒に。
ご参加をお待ちしています。

市民向け読み聞かせ講座

アナウンサーと楽しむ！

言葉とこころを豊かにする親子の読み聞かせ

家庭や地域で子どもたちと本を楽しむためのコツや、
読み聞かせの効果・技術を、
講師がわかりやすく解説します。

当日
先着順

日時 令和7年11月8日(土)
9:30開場/10:00開演/12:00終了予定

会場 札幌市中央図書館 3階講堂 (公共交通機関を)
札幌市中央区南22条西13丁目1-1 (ご利用ください。)

対象 どなたでも参加可 お子様連れもOK
(定員100名)

講師 千須和 侑里子 氏

UHB北海道文化放送アナウンサー。
絵本の読み聞かせの制作・訪問活
動を通して、子どもたちとのふれあ
いや、伝えることの大切さを日々感
じながら活動している。



◀詳しくは二次元コードをご覧ください。

『文字・活字文化の日』記念講演会

本と出会うことの意味

～読書体験が育む、想像力と創造力～

子どもの頃の読書体験や、作家になったきっかけ、「本と出
会うことの意味」を自身の経験から語っていただきます。
講演後には、来場者からの質疑応答も予定しています。

事前
申込制

日時 令和7年11月16日(日)
13:30開場/14:00開演/16:00終了予定

会場 札幌市中央図書館 3階講堂 (公共交通機関を)
札幌市中央区南22条西13丁目1-1 (ご利用ください。)

対象 市内在住または通勤通学している方
(定員:120名)

講師 高楼 方子 氏

児童文学作家。『まあちゃんのがい
かみ』『時計坂の家』など著作多数。子
どもの日常や心の揺らぎを、豊かな想
像の世界とともに描き続け長年にわ
たり創造的に創作活動を続けている。

◀詳しくは二次元コードを読み取り
お申し込みください。講演会
お申し込み
方法

『文字・活字文化の日』記念講演会 申込フォーム 札幌市公式HPからお申し込みください。▶

WEB <https://www.city.sapporo.jp/toshokan/kids/challenge/mojikatsuji/2025mousikomi.html>

【申込必要事項】お名前・電話番号・居住区(市外在住の場合通勤・通学先の区)・年齢

【申込期間】令和7年10月9日(木)～10月29日(水)

